【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2005-46610(P2005-46610A)
【公開日】平成17年2月24日(2005.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2005-008
【出願番号】特願2004-188242(P2004-188242)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｂ　53/14　(2006.01)
Ａ６３Ｂ　49/08　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｂ　53/14　Ｂ
Ａ６３Ｂ　49/08　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
テキスタイル層に結合されたエラストマー層を含む細長く伸びたストリップを含む抗微生物性グリップであって、前記エラストマー層がそこに分散された粉末状の無機抗微生物剤を更に含む、抗微生物性グリップ。
【請求項２】
前記エラストマー層がポリウレタンを含む、請求項１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項３】
前記ポリウレタンが、該細長く伸びたストリップの長手の軸に対して垂線方向に垂直に伸びる、多数の閉じた細孔を有する、請求項２に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項４】
前記テキスタイル層がフェルトを含む、請求項１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項５】
前記テキスタイル層が、迅速剥離保護テープの剥離で、該細長く伸びたストリップがハンドルに接着し得るように、接着層及び該迅速剥離保護テープを更に含む、請求項１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項６】
前記粉末状の無機抗微生物剤が、銀、銅、亜鉛、錫、水銀、鉛、鉄、コバルト、ニッケル、マンガン、砒素、アンチモン、ビスマス、バリウム、カドミウム及びクロムからなる群より選ばれる抗微生物性金属を含む、請求項１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項７】
該抗微生物性金属が銀又は亜鉛である、請求項６に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項８】
該抗微生物性金属が銀である、請求項６に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項９】
前記抗微生物剤が多孔質鉱物－ベースの担体を更に含む、請求項６に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１０】

該多孔質鉱物－ベースの担体が、シリカ－アルミナ担体、ゼオライト担体、又は燐酸ジルコニウム担体からなる群より選ばれてなる、請求項９に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１１】
該多孔質鉱物－ベースの担体が、シリカ－アルミナ担体である、請求項１０に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１２】
該シリカ－アルミナ担体が、化学式：$Na_{0.7}Al_{3.3}Mg_{0.7}Si_8O_{20}(OH)_4 \cdot nH_2O$を有するモンモリロナイトである、請求項１１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１３】
前記粉末状の無機抗微生物剤が、０．１重量％～２０重量％の範囲の濃度でそこに存在する、請求項１に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１４】
前記粉末状の無機抗微生物剤の濃度が、１重量％～１０重量％の範囲にある、請求項１３に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１５】
前記粉末状の無機抗微生物剤の濃度が、２重量％である、請求項１４に記載の抗微生物性グリップ。
【請求項１６】
フェルトの層に結合したポリウレタンの層を含む抗微生物性グリップを含むゴルフクラブであって、前記ポリウレタンの層及びフェルトの層が、激突関連の衝撃を低減するように成形されてなり、そこでは、前記ポリウレタン層がそこに分散された銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤を更に含む、ゴルフクラブ。
【請求項１７】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を１重量％～１５重量％の濃度で含有するモンモリロナイトを含む、請求項１６に記載のゴルフクラブ。
【請求項１８】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を２重量％の濃度で含有するモンモリロナイトを含む、請求項１６に記載のゴルフクラブ。
【請求項１９】
フェルトの層に結合したポリウレタンの層を含む抗微生物性グリップを含むラケットであって、前記ポリウレタンの層及びフェルトの層が、激突関連の衝撃を低減するように成形されてなり、そこでは、前記ポリウレタン層がそこに分散された銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤を更に含む、ラケット。
【請求項２０】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を１重量％～１５重量％の濃度で含有するモンモリロナイトを含む、請求項１９に記載のラケット。
【請求項２１】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を２重量％の濃度で含有するモンモリロナイトを含む、請求項１９に記載のラケット。
【請求項２２】
フェルトの層に結合したポリウレタンの層を含む抗微生物性グリップを含む運動デバイスであって、前記ポリウレタンの層及びフェルトの層が、激突関連の衝撃を低減するように成形されてなり、そこでは、前記ポリウレタン層がそこに分散された銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤を更に含む、運動デバイス。
【請求項２３】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を１重量％～１５重量％の濃度で含有するモンモリロナイトを含む、請求項２２に記載の運動デバイス。
【請求項２４】
前記銀－ベースの粉末状無機抗微生物剤が、銀を２重量％の濃度で含有するモンモリロ

ナイトを含む、請求項２２に記載の運動デバイス。
【請求項２５】
テキスタイル層に結合されたエラストマー層を含む抗微生物性グリップであって、前記エラストマー層がそこに分散された粉末状の無機抗微生物剤を更に含む、抗微生物性グリップ。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２６】
図５～７に示されたように、抗微生物性グリップＧは、ゴルフクラブ（図５）、又はラケットＲ（図６、７）のシャフトＨにスパイラル状に巻き付けられたストリップＳのように適用されても良い。好ましい態様において、ポリウレタンとフェルトの層は、図６及び図７に示されたように垂直に伸びた穴を形成されても良い。その穴は、使用者の手からの汗の吸収速度を高めることによって、すべりへの抵抗性を改良するのに適合する。グリップが握られるときにフェルト層の開口した細孔内から漏れ出る空気の制御された制限を提供することによって、グリップのクッション効果を改良するためにも、そのような細孔又は穴が見出された。